

学習課題(小学校4年生)



【国語】

◆「あなたなら、どう言う」を学習します。

- (1) 教科書 118～119 ページを読みましょう。
- (2) 教科書 119 ページ上段^{じょうだん}の、お姉さん役・弟役の人のやり取りを見ます。どんな言い方をすると、もめずにお互いがなっとくできそうですか。お姉さん役の人へのアドバイスを考え、ノートに書きましょう。
※弟（相手）の立場に立って、気持ちも想像してみるといいですね。
- (3) あなたがお姉さんの立場だったら、弟に対してどう言うかを考えてノートに書き、話す練習をしましょう。
- (4) おうちの人に聞いてもらい、感想を聞かせてもらいましょう。

◆「パンフレットを読もう」を学習します。

- (1) 教科書 120～123 ページを読んで、パンフレットのつくりについて確認しましょう。
※これまでに学習してきたポスターなどと比べて考えてみると、パンフレットならではの持ちようが見えてくるかもしれませんね。
- (2) 教科書 122～123 ページの「中央清掃工場のパンフレット」や、教科書 120 ページにあるパンフレットの例「さっぽろの水道」を見て、気付いたことをノートに書きましょう。
※おうちにパンフレットがあれば、それも読んで考えてみましょう。

- ・文字の大きさや位置はどうなっているか
- ・文章で書かれていることはどんなことか
- ・絵でしめされていることはどんなことか
- ・文章と絵との関係はどうなっているか など



- (3) 次のことを知りたいときには、パンフレットのどこを読むとよいですか。教科書 122～123 ページのパンフレットを見て考えましょう。

- ・中央清掃工場のとくちょう
- ・ごみ処理^{しより}の仕組み

- (4) 「中央清掃工場のパンフレット」には、どのような工夫がありますか。パンフレットが作られた目的や、伝えたい相手のことを考えて、ノートに書きましょう。
※パンフレットを作る人の気持ちを、想像してみるといいですね。
- (5) 教科書の黄色い枠^{わく}の部分を読んで、パンフレットを読むときに大切なことを確認しましょう。

<保護者による関わり方のポイント> ※可能な範囲でお願いします。

- ・「あなたなら、どう言う」は、対話の学習です。可能であれば、教科書を参考に対話の相手役をしてあげてください。役割を交代すると、どちらの立場も体験することができるため、より効果的です。
- ・お子さんの考えたお姉さん役の台詞を聞く場合は、聞いていてどんな気持ちになったか感想を伝えたり、素直に聞いてもらうための工夫を見付けて価値付けたり、よりよくなりそうなポイントを伝えたりしてあげてください。
- ・「パンフレットを読もう」では、ご家庭にパンフレットがある場合は、資料として積極的に活用してください。実物にふれることで、実生活に繋がる学びとなります。